



とっぱずれ



銚子東ロータリー・クラブ Weekly Bulletin NO. 1759



屏風ヶ浦と風力発電

第1759回 例会 平成20年2月12日

点 鐘 ... 黒田 幸一 会長
 ローターソング ... 我等の生業
 来訪ロータリアン紹介
 ... 親睦活動・家族委員会
 会長挨拶 ... 黒田 幸一 会長
 御祝披露 ... 黒田 幸一 会長
 誕生祝 ... 山本嘉一郎 会員(2月7日)
 結婚記念日 ... なし
 入会記念日 ... 川津 光雄 会員(2月8日)
 平野 恭男 会員(2月8日)

幹事報告 ... 石上 明宏 幹事

ニコニコBOX ... 親睦活動・家族委員会
卓話

「日本と世界で出会った人々」
 劇団ふるさときゃらばん
 プロデューサー 倉賀野 光代 氏

出席報告 ... 出席委員会

来週のプログラム(平成20年2月19日)

卓話
 「翔天の旅・約束を巡って」
 堺 敬生 氏・佐藤 學而 会員
 第8回定例理事役員会(例会終了後)

お食事「紅鶴」



ROTARY SHARES ローターは分かちあいの心

2007~2008年度 RI会長 ウィルフリッドJ.ウィルキンソン



四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1) 真実かどうか
- 2) みんなに公平か
- 3) 好意と友情を深めるか
- 4) みんなのためになるかどうか

第 1758 回例会(平成 20 年 2 月 5 日)

会長挨拶

黒田 幸一

2 月に入りました。先日、銚子は雨でしたが関東地方が 2 年ぶりの大雪で東京をはじめ各地で交通事故が多発しました。また、その日は節分でもあり、雪の中で、まめまきが神社、仏閣において行われました。有名人・著名人も大変な一日だったでしょう。皆様の節分はいかがでしたか、私事ながら恒例のわが家で「鬼は外・福は内」とまめをまきました。その後、御岳大神様にいきましてお払いをしました。荘厳な太鼓の音に身をひきしめて、一年の祈願をしました。この日にだけ一年ぶりに会える方も何人かいて、つい酒の量が多くなりました。そうこうしていると、岡野市長さんが見えまして、ここで八箇所目だそうで、雨の中お疲れ様でした。ところで節分の「鬼は外・福は内」についてインターネットを開いてみますと次のように載っていました。ご存知のように、元来、節分とは「季節を分ける」ことから節分といわれ、現在では立春の前日だけを節分としていますが、もとは、立春・立夏・立秋・立冬の前日はすべて節分なのです。旧暦の時代では、「立春正月」といい、とくに年を分ける節分ということで他の三つの節分より重要な位置をしめたのでしょう。また、豆まきですが神社・仏閣においてもいろいろ、まきかたがあり、鬼を祭ってあるところなどは「鬼は内」とまくところもあるそうです。ちなみに、中国で孔子の生きた 2600 年前に論語の中の「追難」という文章に、すでに豆まきのルーツがのっているとありました。本日は節分に少しふれてみました。

最後になりますが、ロータリー米山記念奨学会より案内が届きましたのでご紹介します。「ロータリー米山記念奨学会はおかげさまで、今年度で財団設立 40 周年を迎え、2007 年度米山奨学生累計は 13902 名となりました。これを機に、2007 年秋に、奨学生をお預かりいただいた世話クラブ 1850 クラブを対象に、約 13000 人の学友の消息を掘り起こす運動を始めました。この調査の目的は、1、消息を記録し今後の密なる連絡を促進すること。2、活躍振りを記録し広報するという点にあります。今般、その成果として見出された海外で活躍する学友に日本に里帰りしていただく(米山学友ホームカミング制度)を設立いたしました。此の制度は地区が自信をもって広報

できる海外で活躍する米山学友 1 名を決定し、里帰りを実現するための費用の補助を米山記念奨学会事務局に申請するものです。」とありました。今年度、千葉科学大より米山奨学生が誕生しました。近い将来に「米山学友ホームカミング生」になることを期待したいと思います。

幹事報告

- 1・R I 国際本部より
 - ・R I 2006-07 年度年次報告書
 - ・R 財団 2006-07 年度年次報告書
 - ・R I 2007-10 年度長期計画 受領
 - 2・ガバナー事務所より
 - ・米山奨学生だより
 - ・W C S (世界社会奉仕) 単独クラブ海外支援調査(依頼) 受領
 - 3・国際 R I 保健および飢餓救済支援グループより「保健および飢餓救済支援プログラム」関連奉仕活動アンケートのお願い 受領
 - 4・2790 地区ローターアクトより世界ローターアクト週間のご案内 受領
 - 5・千葉科学大学より
 - ・学位記授与式のご案内
 - ・入学宣誓式のご案内 受領
 - 6・ロータリーの友事務所より 2008-09 年度版ロータリー手帳お買い上げのお願い 受領
- 週報受領 東京目黒 R C 波崎 R C 銚子 R C

卓 話

「飛鳥の古墳・遺跡を訪ねて」

山本 嘉一郎 会員

昨年 11 月中旬に大和三山(畝傍山・耳成山・天香久山)と飛鳥の遺跡めぐりをしてきましたので、その時の様子について話を致します。



まず、飛鳥という語源ですが、これはアンスクと言う古い百済の言葉が訛って「飛鳥」になったと言われています。アンスクとは「安住の地」を意味します。当時、朝鮮半島は高句麗の南下政策によって、百済は政情不安となり、百済の一部の人達が安息出来る土地を求めて海を渡り、日本の各地に移って来ました。大和三山に囲まれた盆地にたどり着いた人達が、ここは安住できる土地、即ちアンスクだと言ったからです。

さて「あすか」は「飛鳥」とも「明日香」とも書きます。日本書紀では「飛鳥」、万葉集では「明日香」が多く使われています。現在の地名は明日香村ですが、隣接する二つの村と合併する50年程前までは飛鳥村でした。飛鳥は日本が律令国家としての基礎を築いた場所であり、仏教と言う新しい文化を受け入れた土地でもあります。のどかな田園風景が広がる飛鳥は、推古天皇が592年に豊浦宮で即位して以来、百年余にわたり都が置かれた地であります。但し、天智天皇が668～672年の間、近江大津宮に遷都しましたので、その間を除きます。中大兄皇子、大海人皇子や大豪族蘇我氏らが覇権を競い、激動の古代史の舞台となった所です。点在する古墳や遺跡の多くが往時の栄華を伝えています。それにしても飛鳥は古墳だらけで、形が残るもので350基、壊されたものを含めると約500基あります。小高い丘を見るとみんな古墳に見えてしまいます。

原稿用紙の枚数に制限がありますので、主な遺跡や古墳について説明したいと思います。

「**檀原神宮**」明治22年に明治天皇が初代の神武天皇と五十鈴媛命を祀るために建立を命じたものです。現在地が選ばれた理由は、以前ここで榎の木の根が沢山掘り出された事があると言う貧弱な根拠だけで、縄文時代の神武天皇の皇居だということになってしまいました。この様に由緒のない場所に2500年前の先祖を祀る神社を造ってしまった為、せめて建物だけでも歴史の箔を必要として、京都御所の内侍所と神嘉殿の建物をそれぞれの本殿と拝殿として移設させました。こうして明治23年3月20日に檀原神宮という官号が下賜されて官幣大社になりました。

「**畝傍山**」標高199mで大和三山の中で一番高く、山容はなかなか秀麗で多くの人達に親しまれています。頂上からの眺望は素晴らしく、耳成山や天香久山そして飛鳥の里が一望できます。

「**甘樫丘**」標高148mのなだらかな丘です。昨年2月に甘樫丘東麓遺跡を調査中の奈良文化財研究所が七世紀前半から中頃の石垣や堀、建物の跡を発見しました。日本書紀に644年、入鹿の邸宅が谷間に、父の蝦夷邸が丘の上に建てられたと記述されていることから、この発見は甘樫丘が蘇我氏の一大拠点だった可能性が高まりました。

昭和56年に水時計の遺跡が発見された水落遺跡を通して飛鳥寺へ向かいます。「**飛鳥寺**」は蘇我馬子の発願で596年に完成したもので、日本初の本格的寺院です。鎌倉時代に伽藍の大半を消失しました。現在の本堂は江戸時代に再建されたものです。本尊の釈迦如来坐像は推古天皇が仏師鞍作鳥に造らせた日本最古の仏像で、飛鳥大仏の名で親しまれています。

「**飛鳥板蓋宮**」645年に皇極天皇の目の前で中大兄皇子と中臣鎌足らがクーデターを起して蘇我入鹿を

斬殺した舞台です。いわゆる「乙巳の変」で、その後の政治改革が「大化の改新」です。

「**酒船石遺跡**」飛鳥には不思議な石造物が多数残っています。この遺跡もこの中の一つで平成12年2月に亀形石造物と小判形石造物が見つかり話題になりました。用途ははっきり分かりませんが、斉明天皇が国家的な祭儀に用いたのではないかと考えています。この施設の丘の上に酒船石があります。以前は酒や油を造ったものなどといわれていましたが、その丘陵下で発掘された亀形石造物との関連から飛鳥京庭園施設の一部という見方が有力です。日本最初の厄除け観音霊場として信仰を集めている岡寺を見学後「石舞台古墳」へ向いました。六世紀後半の築造で、盛土が取り去られた日本最大級の横穴式石室で内部に自由に入れます。私も石室に入って内部から天を見上げましたがこのような巨石を良く積み上げらるものだと驚きました。この古墳の被葬者は蘇我馬子だといわれています。「**橘寺**」は白壁の土堀に囲まれた美しい寺で聖徳太子生誕の地とも、太子建立の七カ寺の一つとも言われています。聖徳太子坐像は室町時代に作られたものです。「**亀石**」は亀がうずくまった形をしており大きな甲羅とユーモラスな顔が実に不思議な感じが致します。南西を向いているこの亀が西を向くと奈良盆地に洪水に見舞われるという言い伝えがあります。

「**天武、持統合葬陵**」(野口王墓古墳)は始め檀原市にある見瀬丸山古墳が陵墓に指定されました。ところが明治13年に「野口王墓古墳」が墓泥棒に荒らされたという事が書かれた鎌倉時代の古文書が発見されました。これは「阿不幾乃山稜記」といい、盗掘された後に役人が古墳に入って、その状態を記録したものです。それによると石室の中には漆の棺に大柄な遺体が納められており、頭は玉枕に乗せられ、遺体は着せられていた赤い衣装が半分程残っていたそうです。棺のそばには金銅製の壺が置かれていたことも記録されていました。持統天皇は天皇として初めて火葬された方で文献によると位牌は金銅製の骨壺が納められ天武天皇の墓と一緒に収められたと記述されていますので、石室の状況と文献が一致することから、この「野口王墓古墳」が真の天武天皇、持統合葬陵であることがはっきりしました。「**高松塚古墳**」は現在、壁画がカビのために劣化してしまい、修復のために壁画を切り離して修理に当たっています。修復には10年程かかるそうです。古墳の隣接地に壁画館が設置されており、発見当時の石郭内部の模型と壁画が忠実に模写されていました。今回は飛鳥の古墳や遺跡を見学しながら、のどかな田園地帯を歩いてきましたが、改めて飛鳥のすべてが文化財として息づいていることを強く感じました。

ニコニコ

平野恭男君

澤井博さんのお嬢さんをご結婚されました。おめでとうございます。お幸せをお祈り致します。

宮内宗一君

1月30日孫長男に女の子が生まれました。内孫3人外孫2人全部男でしたが、曾孫に女子誕生で私も曾祖父(ひいじいさん)になりました。

『友』インターネット速報

2008年2月5日
NO.321

広報は会員増強の重要なツール

国際ロータリー(RI)の会員増強部と広報部はこのほど、ロータリーの広報に関するアンケート調査を実施。無作為抽出した世界中の3,269のクラブのうち、回答した756のクラブのデータを基に結果を発表しました。それによると、回答したクラブの約70%から、広報活動が会員の勧誘に役立つという意見が寄せられました。

また、約半数のクラブが、広報は会員維持に役立つと答えたほか、87%は広報活動によって地域社会でのロータリーに対する認識が高まったと考えています。80%が広報を年間計画に盛り込んでおり、77%は特定の催しやプロジェクトに合わせて広報活動を実施。57%はホームページを立ち上げており、そのほとんどが情報を一般向けに提供しています。回答クラブのほぼすべて、広報活動が新聞で報道されたと答えた一方、テレビ、ラジオ、インターネットなどでの報道は50%未満でした。広報活動への最大の障壁としては、報道機関の関心の低さと資金不足が挙げられました。

RIの提供資料では、上位から「ロータリー大要」(419-JA)、「ロータリーとは」(001-JA)、「ロータリーの基本知識」(595-JA)が役立つという結果。広報活動に『THE ROTARIAN』、『ロータリーの友』などの地域雑誌、RIのホームページを活用しているという回答も多くありました。

2月 世界理解月間

1905年2月23日は、ポール・ハリス、ガスターバス・ローア、シルベスター・シール、ハイラム・ショーレーの4人がシカゴで初めて会合を開いた日で、この日はロータリーの創立記念日です。よって2月は「世界理解月間」と指定されています。

この月間中、ロータリークラブは世界平和に不可欠なものとして、理解と善意を強調するクラブ・プログラムを行うよう要請されています。

また、2月23日の創立記念日は、世界理解と平和の日(World Understanding and Peace Day)と定められ、各クラブはこの日、国際理解と友情と平和へのロータリーの献身を特に認め、強調しなければなりません。

さらに2月23日に始まる1週間を「世界理解と平和週間」と呼び、ロータリーの奉仕活動を強調することを決議しました。

前回の例会(2/5)報告

点 鐘 黒田 幸一 会長

出席報告

会員総数	42名	出席規定除外数	11名
出席者	22名	出席率	70.97%
1月22日		確定出席率	80.65%

来訪ロータリアン

阿天坊俊明君 八田明正君 井上照夫君
桜井広和君 (銚子RC)

欠席者 9名

平幡君 石上(新)君 木村君 澤田君 澤井君
関根君 鈴木君 田杭君 山本(幸)君

メイクアップ

黒田君 石上(明)君 宮内(勝)君 杉浦(武)君
(2/8第7分区会長幹事)

スモールコインBOX

小計 ¥ 2,210-

累計 ¥ 56,641-

ニコニコBOX

小計 ¥ 17,000-

累計 ¥ 415,650-

銚子東ロータリー・クラブ

銚子市三軒町19番地の4 銚子商工会館内 TEL0479(23)0750 FAX0479(25)8789

メール c-higashirc@tcs-net.ne.jp URL <http://www.tcs-net.ne.jp/~rc>

例会日時及会場 毎週火曜日 12時30分点鐘 銚子商工会館5階大会議室

会長 黒田幸一 副会長 網中吉郎 幹事 石上明宏

R.I 第2790地区

クラブ広報・会報委員会 宮内 博・木村貞夫・杉浦 武・四日市清・大木 忠
表紙題字 網中喜一郎初代会長

ほととぎす 銚子は国の とっばずれ

古帳庵

江戸小網町の豪商鈴木金兵衛夫婦(古帳庵 古帳女)が銚子に遊んだときに詠んだもので、この碑は圓福(円福)寺に現存する。

銚子東ロータリー・クラブ 銚子市三軒町19番地の4 銚子商工会館内 TEL0479(23)0750 FAX0479(25)8789
メール c-higashirc@tcs-net.ne.jp URL <http://www.tcs-net.ne.jp/~rc>
例会日時及会場 毎週火曜日 12時30分点鐘 銚子商工会館5階大会議室
会長 黒田幸一 副会長 網中吉郎 幹事 石上明宏
R . I 第2790地区 クラブ広報・会報委員会 宮内 博・木村貞夫・杉浦 武・四日市清・大木 忠
表紙題字 網中喜一郎初代会長

ほととぎす 銚子は国の とっばずれ

古帳庵

江戸小網町の豪商鈴木金兵衛夫婦（古帳庵 古帳女）が銚子に遊んだときに詠んだもので、この碑は圓福（円福）寺に現存する。